

LOOK! KDA



京都デザイン協会会員のみなさまにKDAの今を随時ご報告します。

会員のために、京都デザインの明日のために
さまざまな事業活動を実施中。
どうぞご参加ください。



2009年10月～
2010年4月のご報告

社団法人 京都デザイン協会
〒604-8247
京都市中京区塩屋町39
TEL:050-3385-8008
FAX:050-3385-8009
URL:http://www.kyoto-design.net/
E-mail:info@kyoto-design.net

2010年5月10日発行

KDA珍風景

みなさん知っていましたか。
KDAの所在地は中京区となっていますが昔、中京区ができる前は下京区でした。KDAの前は、今でも古い住所の看板がのこっている珍しい場所なんです。写真はかつて上京区と下京区の境を示す珍しい看板です。

report 1

第30回 京都デザイン会議

テーマ 京都・三条通・歩ける街道づくり

脱クルマ、人優先の新しい都市観光のあり方を熱く討論。

●2010年2月27日 14:30～16:30 コミュニティ嵯峨野にて

●パネラー

中川大氏 京都大学大学院教授

井口勝文氏 京都造形芸術大学教授

土井春義氏 京福電気鉄道株式会社総合プロデューサー

●進行

大石義一 社団法人京都デザイン協会
三条通計画実行委員長



熱い討論を繰り広げる会議風景

右ページへ続く

パリに並ぶ「軸線都市・京都」へ

恒例の(社)京都デザイン協会と京都デザイン団体関連協議会主催の京都デザイン会議が、JR嵯峨嵐山駅前のコミュニティ嵯峨野にて開催されました。今年はKDAが事業の大きな柱として取り組んでいる三条通を取り上げ、テーマを「京都三条通・歩ける街道づくり」といたしました。歩いて観光する通りとしての景観や交通システム



パリの市街地

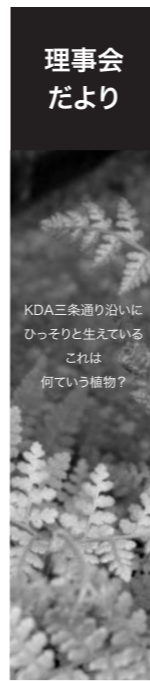
についてのビジョンを、3名のゲストと共に熱く討議していただきました。はじめに、大石委員長によるこれまでの三条通の調査状況とそこから見えてくる問題点と期待する将来像について、プロジェクターを交えて紹介いただきました。人にやさしく新しい観光ストリートに変身することで、歩くことで見えてくる町並みや数々の発見があることや、商店街の活性化にも期待できるなど基調講演されました。

井口勝文先生からは京都はパリをはじめとする多くの文化都市に共通している軸線都市であり、三条通はまさに京都を東西に伸びる一本の軸線であるとのことでした。軸を中心として核となる施設や象徴となる物が連なり街全体が発達すると、研究事例を交えてお話いただきました。

中川大先生からは、ヨーロッパの多くの都市ではこれまでの車中心から人中心に変わりつつあり、人が歩く空間があるところが賑わう傾向にあるとのこと。三条通も自転車や公共交通機関での移動を推進し、クルマと共存することでさらなる賑わいが期待できるとのことでした。

三条通を走る京福電鉄の土井氏は、嵐電沿線はテーマパークと位置づけており電車と人と観光がうまく共存しているとのこと。そこには段差のない優しい駅があり、機能的な要素を足しているのではなく、逆にマイナス思考でシンプルな通りを目指すことが重要とのこと。

最後に道路自体が無機質なアスファルトではなく自然の石や心のこもったデザインに変わることによって沿線の建物もそれに合わせた洗練されたものになるとの意見で一致しました。



楽しみながら結果を出しましょう。 KDA理事長 奈良磐雄

私が理事長になり皆さんと力を合わせてやってきたこの1期(2年)も何とか無事乗り越えることができ、過日実施された次期役員選挙では皆さんの協力のおかげで、以下の新役員候補が選出され、ご案内の総会で承認をいただくところまで来ました。1期目に総力で取り組んだことは「事務所の引越し」「KYOTO DESIGN AWARD 2009 京都デザイン賞(第1回)」「三条通プロジェクト(2年目)」をはじめ、会員展「京都を包む」です。日ごろから忙しい会員の皆さんですが、仕事の延長線上で、あるいは仕事以外の部分でデザインを切り口に、

「人のためになること」を考え出し、楽しみながら実行し、結果を出すのが私たちです。具体的な事業の核を広く示せるようになった今、これらの事業の充実と発展のため、「ヒト」「コト」「モノ」そして「カネ」がさらに動くよう、皆さんとさらに頑張りたいと考えます。私たちは常に新しい仲間を求めています。興味関心をお持ちの方はどうぞお声掛けください。

平成22年度の新理事候補が選ばれました。平成22年5月28日に開催する総会での承認をよろしく願います。

一般会員の参加を待っています!

■会員活性化

- ・定例交流会(夏、秋、新年)
→藤原義明、土居英夫、小山比奈子
- ・Designers Mini Cafe→担当なし

■京都デザイン会議の開催→大石義一

■関連団体との連携事業

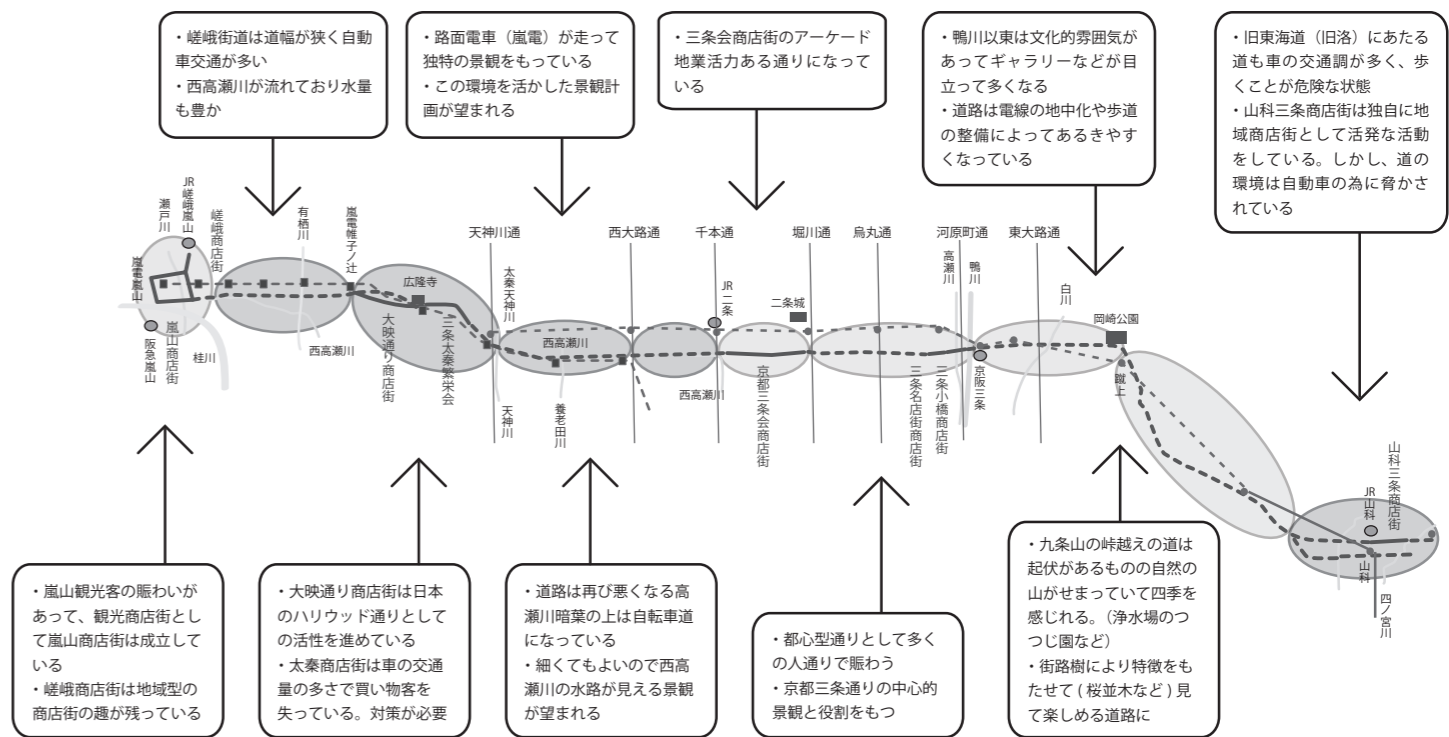
- 藤原義明、小山比奈子

■通りのデザイン事業

- (三条道プロジェクト)→大石義一

■京都デザイン賞→土居英夫

道路景観や町の雰囲気からみたブロック分け



SHOGOIN
YATSUHASHI



since 1689

京都市左京区聖護院山王町六 電話075(761)5151



2010会員とデザイナーによる風呂敷展「京を包む」華やかに開催!

●2010年2月22日～28日 宮井株式会社 ギャラリー

毎年、会員相互の交流を目的にあらゆるジャンルのデザイナーたちが創作作品展覧会を開催していますが、今回の風呂敷展は京都の地元伝統産業、風呂敷業界のリーディングカンパニーである宮井株式会社との共同企画として行われました。最近エコな商品として注目されている「風呂敷」を素材として「京を包む」をテーマに、会員はもとより広く会員の知人にも作品制作を呼びかけ、2月23日の「包みの日」に合わせ22日から28日の約1週間宮井株式会社ギャラリーにて開催されました。当協会会員・特別会員22名、一般作家13名、一般企業4社に加え、京都府・京都市からも特別出品いただき計43点が集まりました。22日夕方からのオープニングパーティーへも40名を超える参加者で賑やかな交流となりました。

どのデザイナーも風呂敷はほとんど初めてで、制作段階ではとまどいもあったようですが、それだけに個性的な作品の競演となり来場者の目を楽しませていました。宮井スタッフの方々による包み方の指導のもと、平面展示とは別に箱を包んでの展示もありました。包んだ時の予想もなかった表情にデザイナー自身もニコリ。26日には門川大京都市長も来場いただき京都市出品の風呂敷に思わず笑顔で「いいね」との感想でした。他の作品も興味を持って観ていただきました。

また、展示作品の販売もされ売上げ金額の一部は日本赤十字社へ寄付される予定です。

秋田巡回展5月16日～30日

近畿圏デザイン協会協議会の紹介

関西の地盤沈下が言われて久しくなります。東京一極集中に対して、関西の経済、文化、産業とそれを取り巻く社会環境は、厳しい状況が続いています。とりわけ、日本を代表する文化と素材や技術を活かしたモノづくりに対するポテンシャルは高いものがありますが、それが活かされていないのが現状です。近畿圏デザイン協会協議会 は、このような閉塞感を打破するための施策立案や、デザインを通して新たな価値を創造していくことを目標として設立し、現在、京都・神戸・堺・奈良のデザイン4協会です「それぞ

れの都市が持つ文化、産業の個性をデザイン力です更に磨き、シティアイデンティティの確立と近畿全体の総合力をデザインしていく」これをコンセプトに年6回程度の運営委員会とMLによる情報公開で各都市および各協会の活性化のために積極的活動を行っています。旬のビジネス情報や各協会の情報などを共有できるMLに皆様もぜひご登録およびご参加下さい。(MLの登録希望の方は、京都デザイン協会事務局までご連絡ください)



まもなく第30回通常総会総会への全員積極参加を!

15:00～17:00
中小企業会館(8F) 西大路五条下ル東側

次年度もビッグイベント進行中

来る5月28日(金)、(社)京都デザイン協会の通常総会が開催されます。大きなイベントが続いた本年度の総決算ですので、ぜひ会員の皆様の参加をお願いします。次年度もますますパワフルに事業展開いたしますので建設的なご意見もお待ちしています。



京都デザイン賞 2009 決定!

作品展および表彰式・シンポジウム・交流会が行われました。

●表彰式・シンポジウム・交流会=2009年11月24日 ●作品展=2009年11月24日～30日 新風館 創作カフェダイニング Angely



大賞作品 四条木製ビル/第15長谷ビル



奈良理事長と河井敬明氏

- 大賞**
河井敬明(一級建築士事務所 河井事務所)
四条木製ビル/第15長谷ビル
- A部門 京都市長賞**
小笠原陽子 京の通りボン
- A部門 京都商工会議所会頭賞**
松原 出(アルファボックス) 京の香り箱「祇園」
- B部門 京都府知事賞**
吉原有希子((株)松栄堂) ひとたき香炉 こづつ
- B部門 京都市長賞**
古関俊輔 高松 樹(古関建築設計事務所)
嶋田プレジジョン本社屋
- B部門 京都商工会議所会頭賞**
((株)高岡) おじゃみスツール
- 学生賞**
粟田プロジェクト(京都造形芸術大学)
180年ぶりに復活!(ねぶたのルーツ) 粟田大燈呂

以下入選者

- 佐藤政志(京都造形芸術大学) 消し弁
- 堀野美雪(京都嵯峨芸術大学短期大学部) 綿絵巻
- 三輪蘭苗(京都府立京都高等技術専門学校) カタロプロジェクト
- 大向 杏(京都造形芸術大学) 耳庭
- 後藤結衣(京都嵯峨芸術大学短期大学部) テント生地の可能性
- 野田 陽 夜風の灯
- 森下奈津子(京都精華大学) ANIMAL AREA
- 奥野智弘((株)京都四條家) 夢ドット
- 奥野智弘((株)京都四條家) 献上雅菊
- 杉本 弘(一柄屋) しげ引きマフラー 丹後ちりめん
- 杉本 弘(一柄屋) しげ引きマフラー 春江ちりめん
- (アンドウ(株)) 三浦紋エコバッグ
- (アンドウ(株)) ボタン絞りエコバッグ
- 大塚華仙((株)京都デザインハウス) 截金名刺入れ
- 大野好之((株)グッドマン 裏具プロジェクト) 一筆束
- 大野好之((株)グッドマン 裏具プロジェクト) ほち綴り
- 高田 実((有)篠ファーム) 世界のとうがらしシリーズ
- ((株)島津製作所) 顧客コミュニケーションツール「精密機器ペーパークラフト」
- ((株)島津製作所) 再来受付システム MERSYS
- ((株)島津製作所) 単眼ヘッドマウントディスプレイ DATA GLASS 3/A
- ((株)尚雅堂) 家来帖(かこちょう)
- 島 昭彦((有)西村松寿堂) 銅製足下灯
- ((株)俄) クラッチバッグ 唐花
- 本郷公崇 九谷焼書道具「公崇」
- 藪中 保(藪中木箱店) 木象眼小文庫
- (あか井漆堂) 椅子茶席 京都楽
- 柳沢 究(究建築研究室) 斜庭の町家
- 平岡孝啓 平岡美香(平岡建築デザイン) 安田歯科医院
- ((株)安井建築設計事務所) 京山城屋本社工場
- 原島友希(京都造形芸術大学) ジャンプ傘
- 大江一夫(マニエラ建築設計事務所) 森と暮らす家



交流会にて乾杯!

11月24日(火)～30日(月)まで、入選作品展が新風館トランスジャンルで開催されました。期間中には多くの来場者があり、「京都デザイン賞」に対する関心の高さが反映された展覧会となりました。

11月28日(土)には、表彰式・シンポジウム・交流会が行われました。会場となった新風館のレストランには、80名におよぶ参加者があり、熱気あふれる会場となりました。表彰式は、大賞を始め、京都府知事賞、市長賞、商工会議所会頭賞、学生賞を各担当責任者からトロフィーや賞状を直接お渡し頂きました。



入賞作品の展示風景

また、表彰式の後に行われたシンポジウムでは、審査員を務めて頂いた方々から審査の経緯や受賞理由などをお話頂きました。交流会では、入賞者、入選者を始め、審査員、一般参加の方々、京都デザイン協会会員との交流を深め、今後に繋がる意味のある交流会となりました。

- 後援 京都府 京都市 京都商工会議所(財) 京都産業21 京都府中小企業団体中央会 京都市立芸術大学 京都府文化芸術機構 京都新聞社 NHK京都放送局 KBS京都 エフエム京都 ■協力 新風館 (株)染織と生活社 (株)田中直染料店 ■協賛 (株)アウラ市田(株) (株)エグザム 大阪ガス(株) (有)画箋堂 カミヨ(株) (株)京都銀行 京都信用金庫 京都中央信用金庫 京都百貨店協会 (株)聖護院八幡橋本店 (株)竹尾大阪支店 (株)田中プリント (株)千總 朝陽堂印刷(株) 日本写真印刷(株) (株)半兵衛 富士ゼロックス京都(株) 平和紙業(株) 山内紙器(株) 吉忠(株) 六和証券(株) (株)若林佛具製作所 (株)祇園平八 京都精華大学 京都造形芸術大学 京都嵯峨芸術大学 大阪成蹊大学 芸術学部 七彩画房 刀剣開陽堂 (株)フクナガ イワモトエンジニアリング(株) 高島屋スペースクリエイティブ(株) aRC FURNITURE POINT 北白川天然ラウンジ温泉 (株)キヌカワ京都 (株)教材研究所 地主神社(株)スイッチ・ティブ (株)ナカクニ工務店 (株)西村工務店 日比昭彦 (株)ワイズコーポレーション

審査委員

- 審査委員長 奈良啓雄(社団法人京都デザイン協会理事長)
- 第1分野 杉崎真之助(グラフィックデザイナー)
- 第2分野 滝口洋子(京都市立芸術大学准教授)
- 第3分野 北条宗(プロダクトデザイナー)
- 第4分野 新井清一(建築家・京都精華大学教授)
- 全分野共通 島田昭彦(株式会社クラブ代表取締役) 京都デザイン協会会員